

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会 評議員選考応募要領

1. 評議員選考応募資格は、65歳以下（2022年4月20日現在）の専門会員で、評議員選出規程第5条

(http://www.jssr.gr.jp/assets/file/common/about/councilor_election_rule.pdf) に沿うものとします。

2. 会員限定ページに掲載されている書式一式を2021年8月15日から9月末日までに、同会員限定ページに掲載されている「①申請書（書式1）：評議員資格「新規」審査申請フォーム」にアップロードする形で提出してください（郵送では受け付けておりません）。

3. 業績目録は以下の要領で作成してください。

(1) 業績目録記入用紙は必ず学会ホームページ掲載の書式を利用する。

(2) 記入する業績内容は以下の順序とする。（各項目とも20編まで）

I. 脊椎脊髄病に関する英文論文（Journal Impact Factorのある雑誌に掲載されたもの）

ただし、Journal Impact Factor (IF) は最新の Journal Citation Reports を基に判定する。ただし、発表年に IF が付与されていたが現在消失している雑誌も認める。その場合、発表年に IF が付与されていたことを証明する書類を添付する。

- ①原著（筆頭著者/共著者）
- ②症例報告（筆頭著者/共著者）

II. 日本脊椎脊髄病学会に関する業績

- ①日本脊椎脊髄病学会学術集会での座長
- ②日本脊椎脊髄病学会学術集会での指定演題発表（筆頭演者/共同演者）
- ③日本脊椎脊髄病学会学術集会でのその他の発表（筆頭演者/共同演者）
- ④Spine Surgery and Related Research (SSRR) 掲載論文（筆頭著者/共著者）
- ⑤Journal of Spine Research (JSR) 掲載論文（筆頭著者/共著者）
- ⑥日本脊椎脊髄病学会における表彰歴

III. その他の論文（I, II以外）

- ①英文原著（筆頭著者/共著者）

②和文原著（筆頭著者/共著者）

③レビュー・総説・症例報告・editorial・letter など（筆頭著者/共著者）

IV. 招待講演（Ⅱ以外の国内外招待講演）

V. 日本脊椎脊髄病学会及び日本脊髄外科学会認定「脊椎脊髄外科専門医」または日本脊椎脊髄病学会認定「脊椎脊髄外科指導医」の資格

①脊椎脊髄外科専門医

有 認定番号
有効期限

無

②脊椎脊髄外科指導医

有 認定番号
有効期限

無

(3) 記入方法は以下のとおりとする。

論文は業績内容別に、1)業績番号、2)論文の標題、3)著者(掲載順に全員)、4)掲載誌、5)巻・頁・出版年、の順に記入し、タイトルページのコピーもアップロードする。

記入例:

①—1 頰椎症性脊髄症に対する前方除圧固定術の長期成績

明治太郎、大正次郎、昭和三郎、平成四郎

日脊会誌 15 : 421-430, 2018.

②—1 Long-term follow-up results of anterior decompression and fusion for cervical spondylotic myelopathy.

Meiji Taro, Taisyo Jiro, Syowa Saburo, Heisei Siro

Spine25 : 700—705, 2019.

座長は、1) 業績番号、2) 学会名(開催地)、3)セッション名の順に記入する。

記入例:

①—1 第 49 回日本脊椎脊髄病学会学術集会(神戸)、主題 3「慢性腰痛の治療戦略」

発表は業績内容別に、1)業績番号、2)演題の標題、3)演者(発表順に全員)、4)学会名(開催地)、5)発表年、の順に記入する。

記入例:

①—1、頰椎症性脊髄症に対する前方除圧固定術の長期成績。

明治太郎、大正次郎、昭和三郎、平成四郎
第 48 回日本脊椎脊髄病学会(横浜)、2019

②—1、Long-term follow-up results of anterior decompression and fusion for cervical spondylotic myelopathy.

Meiji Taro, Taisyo Jiro, Syowa Saburo, Heisei Siro

48th The Japanese Society for Spine Surgery and Related Research,
Yokohama, 2019

4) 記入上の留意事項

① 各項目とも 20 編までとする。

② 各項目ともに筆頭著者/筆頭演者のものをまず記載し、その後に共著者/共同演者のものを記載する。それぞれ新しいものから古いものの順に並べる。

③ 脊椎脊髄病と明らかに関係のない業績を記載したり、Journal Impact Factor の無い論文を I の原著に記載したりするなど、応募要領から逸脱したものは対象外とする。

④ I-① (Journal Impact Factor のある英文論文の原著) には Journal of Orthopaedic Science, Modern Rheumatology など Journal Impact Factor のある日本の英文雑誌に掲載された論文も含める。

⑤ Case report and review は症例報告とみなし、Journal Impact Factor がある場合は I-②に、Journal Impact Factor ない場合は III (その他の論文) に含める。

⑥ 雑誌名が変更された場合は、変更後の雑誌に Journal Impact Factor が付いていれば良い。

⑦ 日本脊椎脊髄病学会における表彰には、日本脊椎脊髄病学会奨励賞(大正 Award)、学術集会における English presentation award、Asia Traveling Fellowship など各種賞を含む。

⑧ IV には講演だけでなく、招待を受けたシンポジウム、パネルディスカッションなども含む。

4. 推薦状は役員 2 名の推薦が必要です。

現役員 (推薦権者) :	松山幸弘	波呂浩孝	根尾昌志
	長谷川和宏	千葉一裕	渡辺雅彦
	伊東 学	大鳥精司	小田剛紀
	川原範夫	西良浩一	高相晶士
	田中信弘	筑田博隆	西田康太郎
	山田 宏	小澤浩司	小西宏昭

令和3年7月15日

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
評議員選考委員会委員長 松山幸弘